

交通工学会 論文書式見本①
Sample Manuscript (1) of Papers for Japan Society of Traffic Engineers

交通 太郎¹, 工学 花子², John DOE³, 竹橋 次郎⁴

Taro KOTSU¹, Hanako KOGAKU², John DOE³ and Jiro TAKEBASHI⁴

ここに論文内容の概要を 300～350 字に要約して記す。ここに論文内容の概要を 300～350 字に要約して記す。ここに論文内容の概要を 300～350 字に要約して記す。ここに論文内容の概要を 300～350 字に要約して記す。ここに論文内容の概要を 300～350 字に要約して記す。

ここに論文内容の概要を 300～350 字に要約して記す。ここに論文内容の概要を 300～350 字に要約して記す。ここに論文内容の概要を 300～350 字に要約して記す。ここに論文内容の概要を 300～350 字に要約して記す。ここに論文内容の概要を 300～350 字に要約して記す。

Keywords: 交通安全, 交通管理, 道路計画

※うらめんはアクセプトされたことがわかる資料をご準備ください
(出版社からのメール等、論文タイトル・アクセプトの日付がはいっていること)

1. はじめに

本書式見本①は「交通工学会発表会論文集」への投稿論文（研究論文・実務論文とも）の作成にあたって留意すべき点をまとめたものである。

この書式見本は Microsoft Word の doc 形式^{*1}と PDF 形式のファイルとして提供されている。Word ファイルのほう自体を修正して原稿を執筆して頂いても結構である。その他の環境で作成される場合は、以下に示す書式に則って作成していただきたい。

2. 書式規定

論文は日本語または英語に限る。日本語の場合は以下の書式に従うこと（英語の書式規定は別途提供されている）。下記の書式規定を逸脱しなければ、これ以外の部分の書式は各著者の判断に任される。規定に従わない原稿および判読困難な原稿は審査の対象とならないので、十分留意のこと。

2.1 形態に関する規定

(1)用紙サイズ

用紙は、A4 判とする。

(2)ページ数

4 ページを原則とし、最大 8 ページまでとする。

(3)余白・字数

各ページ上下各 19mm、左右各 20mm の余白をとる。
本体部分の字数は 25 文字×2 段×48 行とし、段の間隔

は 2 文字とする。

2.2 フォントに関する規定

以下、特に断りのない限り、和文は明朝体・10 ポイント、英文はセリフ体（Times New Roman など）・10 ポイントをそれぞれ標準とする。

2.3 題目・著者に関する規定

(1)論文題目

1 ページ目の第 1 行から、中央揃えで、和文・英文の順に記載する。フォントは、和文はゴシック体・12 ポイントを、英文はサンセリフ体（Arial など）・12 ポイントをそれぞれ標準とする。

投稿論文はそれ自体が独立した 1 編の論文でなければならず、題目（副題を含む）に「その 1」、「その 2」などと付けることは認められない。

(2)著者

論文題目の下を 1 行空けた次の行から、中央揃えで、著者名を和文・英文の順で記載する。著者名には上付き番号を記す。

1 ページ目最下部に、本文との仕切り線を入れて、各著者の会員種別、学位、TOP/TOE 資格、所属を、著者名に付けた番号と対応付けて記載する。また、論文の責任著者（Corresponding author）1 名について、連絡先（住所、e-mail アドレス、電話番号）を記載する。

1 学生会員、修士（工学）、東都大学大学院工学研究科

2 正会員、工学博士・TOP、西京大学工学部

〒000-0000 東京都千代田区神田錦町 300-230

e-mail: example@example.ac.jp

Phone: 0987-65-4321

3 非会員、JSTE Inc.

4 正会員、TOE、(株)竹橋道路設計